

中小企業デジタル化・DX

-成果発表会-

テーマ：デジタル化のトレンド・効果・方法

岡山市 産業振興課

亀田 章浩

企業のデジタル化、DXとは

デジタル化とはITツールを導入すること



デジタル化とは

手段（ITツール、ロボット等）を使って、**便利になること**
思いがけない効果も・・・

DX・・・デジタル化を進めていくと**会社が変わっていく**
データの活用、新事業・・・

デジタル・DX 課題

岡山市内企業の声

- 「費用対効果が予想できない」
- 「IT機器を活用したいがノウハウがなく、具体的な方法が分からない」
- 「ITツールの種類が多すぎて、自社に適したものを判断できる人材がいない」
- 「資金的な余力がない」



- 企業ごとに多種多様な課題が存在



岡山市中小企業デジタル化推進事業の活用イメージ

ビジネスモデルやプロセス、
企業文化の変革

DX（全社的な取組）

あらゆる要素がデジタル化され、
ビジネスモデルを抜本的に変革し、
新たな成長を実現

デジタル化・DX途上企業
散発的な取組に留まっている

IoT・AI等先端技術導入
支援補助金
(検証補助+導入補助)

デジタル化・DX未着手企業
これから着手していく

IT利活用支援事業
(専門家派遣+導入補助)

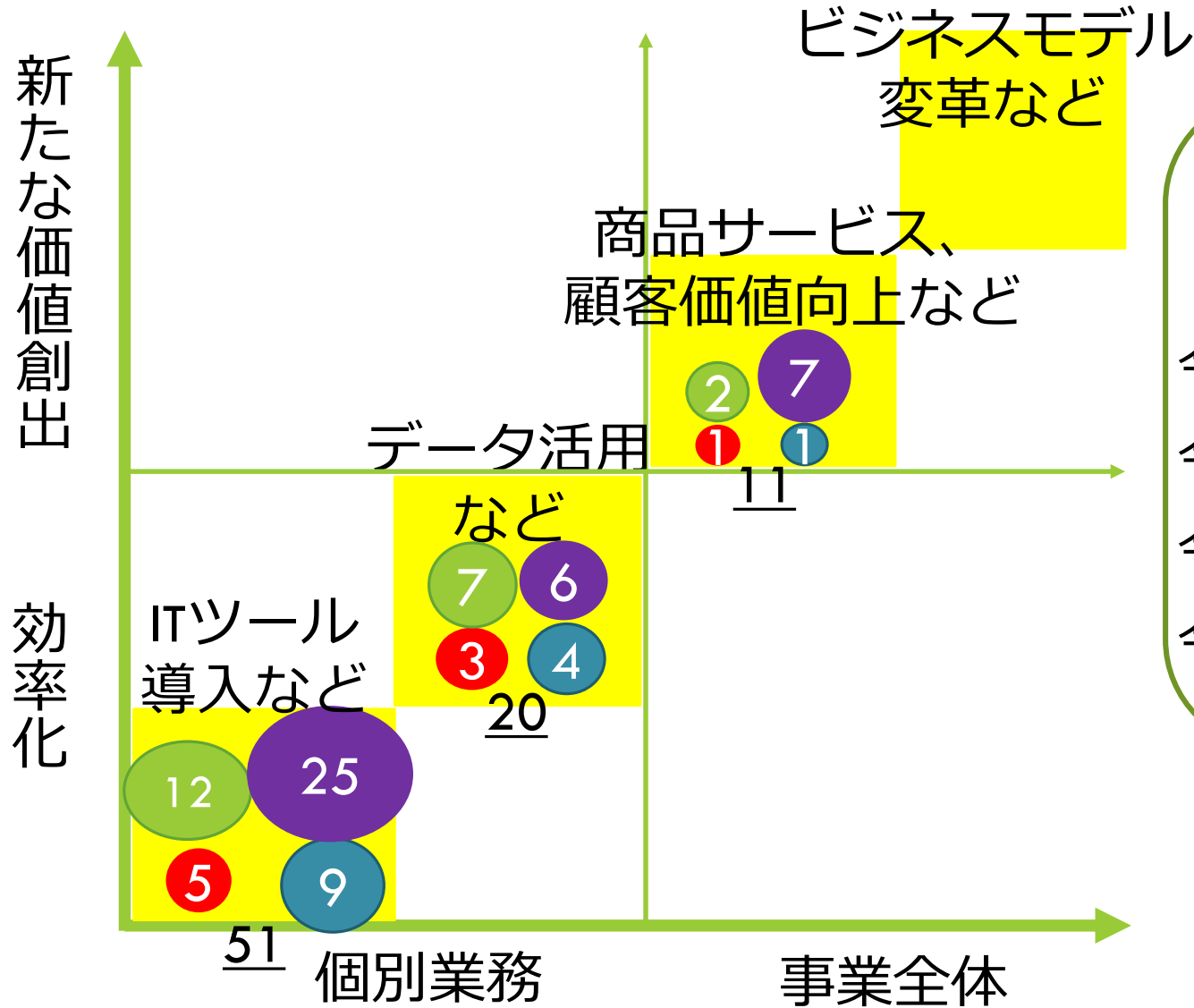
デジタル化検討
促進・マッチン
グ事業②

クラウドサービス等
導入支援事業

デジタル化検討促進・
マッチング事業①

データ・デジタル技術の活用水準

支援実績(R2~R5)からみる市内企業のデジタル化・DX事業の動向



★支援企業数：延べ121社

【中小企業デジタル化推進事業】

令和2年度 (2020) 支援数 赤 ●

令和3年度 (2021) 支援数 青 ●

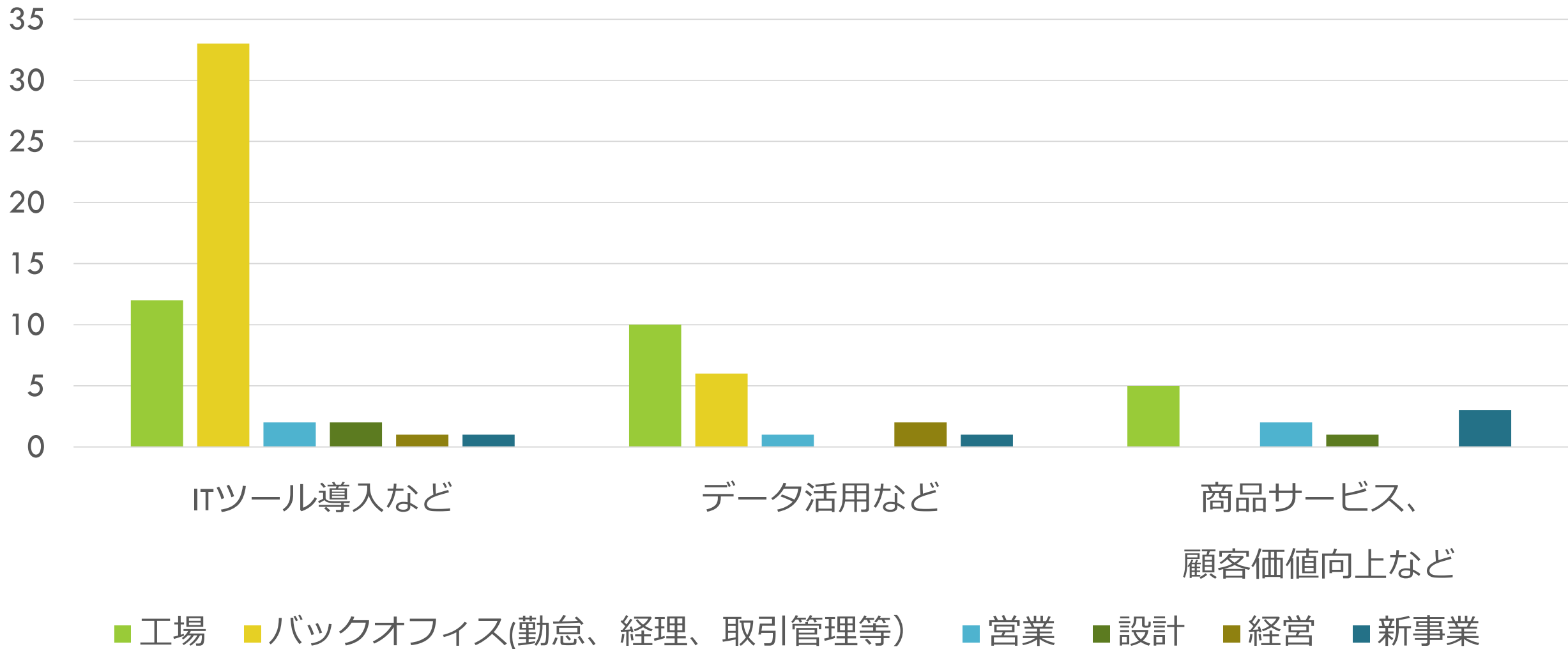
令和4年度 (2022) 支援数 緑 ●

令和5年度 (2023) 支援数 紫 ●

※左記までいかない検討案件が別途39件

各段階別の事業テーマ

(支援数)



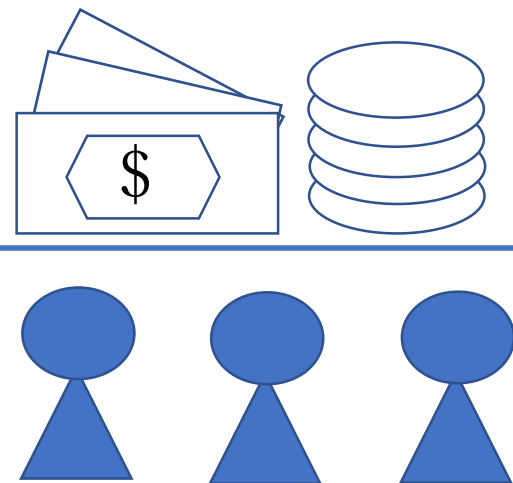
効果①

★事業実施後の労働生産性の変化

IT利活用支援事業、IoT・AI等先端技術導入支援事業（令和2～4年度実施者）で事業完了期決算の翌期決算を迎えた企業のうち、数値の把握ができた企業を集計（16社）

	完了時決算	1年後決算
企業の労働生産性の平均	5,565千円	6,064千円
伸び率（前期比）		9.0%

労働生産性



付加価値額
(営業利益 + 人件費 + 減価償却費)

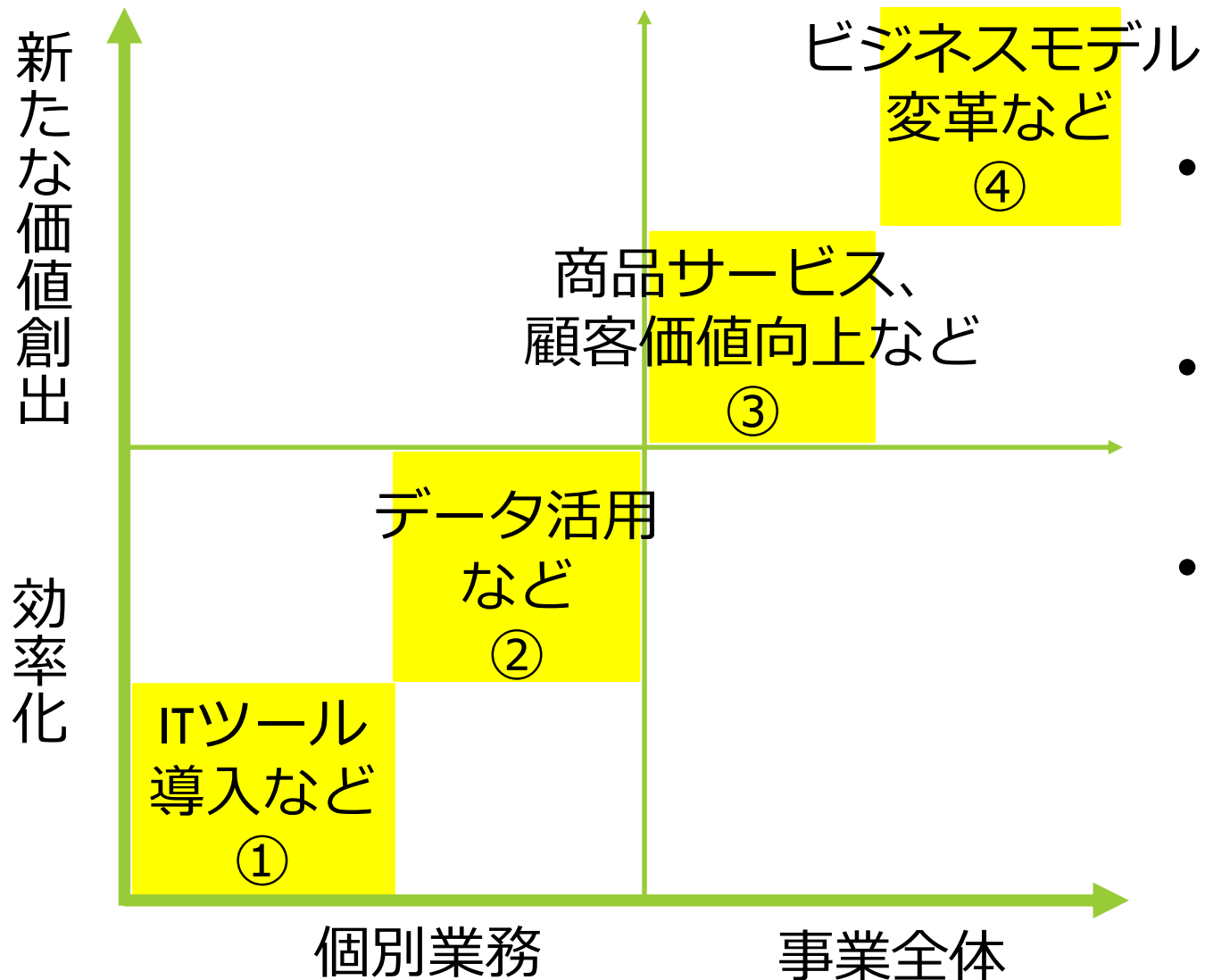
労働投入量
(労働者数又は総就業時間)

効果②

★企業様の声

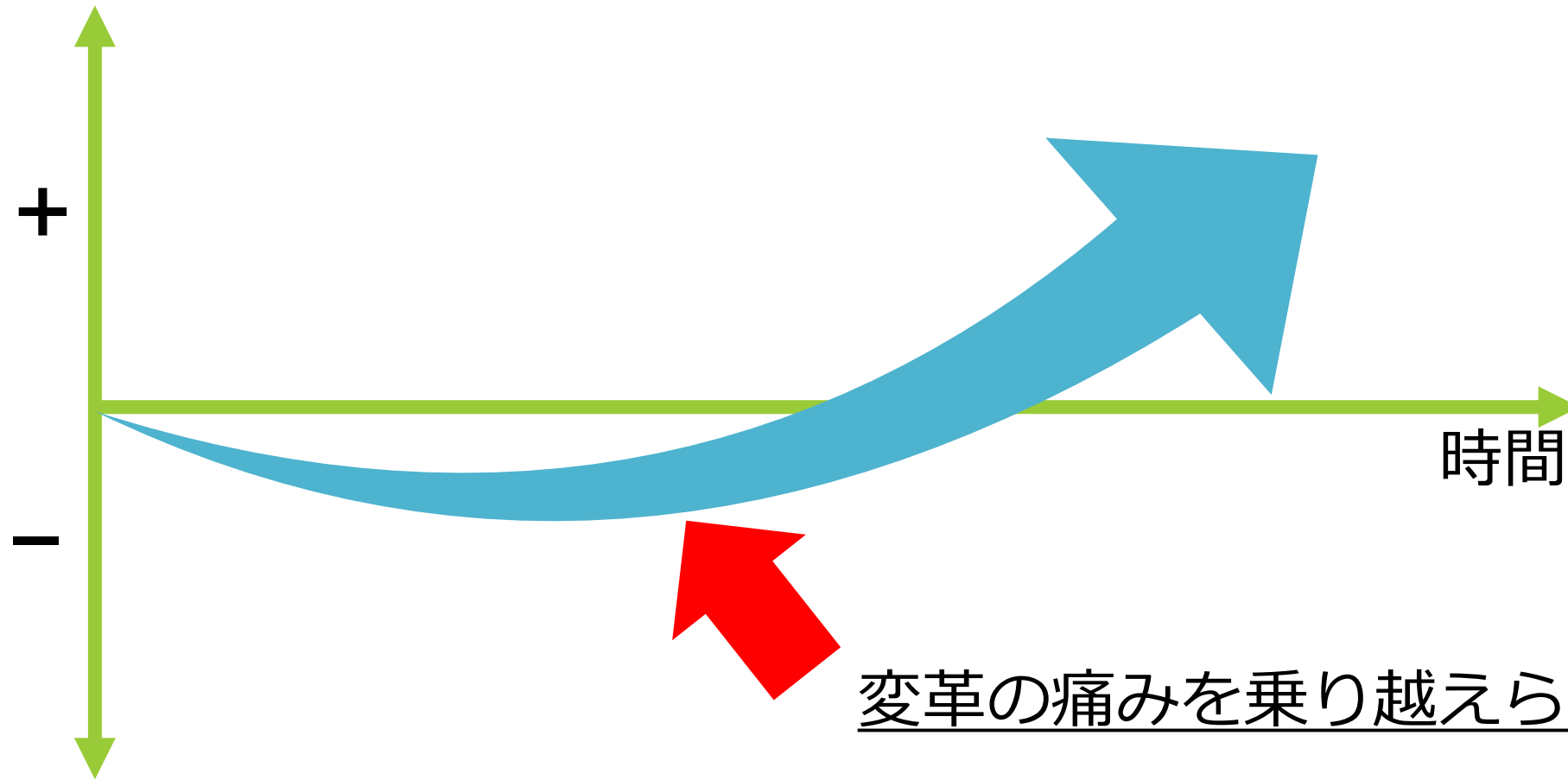
- ・ 金属加工時間削減 170分→34分 (80%削減)
- ・ 塗装工程の作業削減 14.4時間/日→0時間/日
- ・ 溶接工程の工数削減 22~44%削減
- ・ 専門家支援後の補助金により導入もスムーズで、課題の整理やITツール探索など具体的なデジタル化を進めることができた。
- ・ 検証の補助金があることで、事前にしっかり検討することができた。
- ・ 一部をスモールスタートして検証を行い、その後、本格導入することで、効果的に事業を進めることができた。
- ・ 市内企業同士のワークショップで同じ規模、地域の事例が知れてデジタル化が進んだ。
- ・ 参加して良かった。色々なことが推進できるので、参加していない他社にもオススメした。

デジタル化を進める方法、考え方



- 順番に進める。一気には進められない ①⇒②⇒③⇒④
- 進めるためには、検証や活用のための検討が重要
- ④のイメージや、そこまでの計画も大事ではあるが、まずは目の前のところから

デジタル・DX 前提



変革の痛みを乗り越えられるか

これからの動き

- デジタル化案件を繰り返し行う
- 基幹システムの再構築、ビジネスモデルの変革
- 言われたとおりではなく、社内で判断できるようにする
- 支援メニューを活用する
- 「無料」は注意

デジタル・DX 支援制度（岡山市）

令和2年度

2事業・3支援

IT利活用支援事業
専門家派遣・導入補助金

IoT・AI等先端技術
導入支援事業
検証補助金

9社支援

令和3年度

2事業・4支援

IT利活用支援事業
専門家派遣・導入補助金

IoT・AI等先端技術
導入支援事業
検証補助金・導入補助金

14社支援

令和4年度

3事業・5支援

IT利活用支援事業
専門家派遣・導入補助金

IoT・AI等先端技術
導入支援事業
検証補助金・導入補助金

デジタル化検討促進・マッチング事業

40社支援

令和5年度

4事業・6支援

IT利活用支援事業
専門家派遣・導入補助金

IoT・AI等先端技術
導入支援事業
検証補助金・導入補助金

デジタル化検討促進・マッチング事業

クラウドサービス等
導入支援事業

58社支援

★支援企業数：延べ121社

最後に

- デジタル化・DXは新たな挑戦。社内での評価を
- 岡山市内でも動きは増えている印象。一歩ずつしか進めないため、今進めないと差がついていく
- ビジネスモデル変革を伴うものが今後のカギだが、ひとまず目の前のものを